



平成30年3月19日

各 位

会 社 名 株式会社ファーマフーズ
代 表 者 名 代表取締役社長 金 武 祚
コ ー ド 番 号 2 9 2 9 (東 証 第 二 部)
問 合 せ 先 総務部部長 新 谷 義 信
T E L 0 7 5 - 3 9 4 - 8 6 0 0

新規創薬素材「リプロタイト®」が日本医療研究開発機構 「平成30年度 難治性疾患実用化研究事業」に選定されました

当社が開発したニワトリのタマゴ由来のペプチド「リプロタイト®」が、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の「平成30年度 難治性疾患実用化研究事業」において、国立大学法人東京大学（以下、「東京大学」）との共同研究事業として選定されたことをお知らせいたします。

本事業は、「希少性」、「原因不明」、「効果的な治療方法未確立」、「生活面への長期にわたる支障」の4要件を満たす希少難治性疾患を対象として、病因・病態の解明、画期的な診断・治療・予防法の開発を推進することで、希少難治性疾患の克服を目指すものです。

リプロタイト®は、当社が卵黄から骨形成に関与する生理活性物質として単離・構造解析・全合成に成功したペプチドであり、当社における創薬事業の重要なパイプラインのひとつです。

本事業において、当社はリプロタイト®の合成および提供、作用機序試験、薬物動態試験、毒性試験を分担研究し、東京大学と共同で骨形成不全症の骨脆弱性を改善する治療薬の創薬候補としてのリプロタイト®の可能性を検証し、医薬品の開発を目指してまいります。

記

■研究開発課題名

経口投与可能な卵黄由来ペプチド製剤による骨形成不全症治療法の開発に向けた基盤的研究

■研究組織

研究開発代表者 大庭伸介（東京大学 大学院医学系研究科 准教授）

研究開発分担者 山口基徳（株式会社ファーマフーズ 総合研究所 バイオメディカル部 提携担当部長）

北條宏徳（東京大学 大学院医学系研究科 助教）

鄭 雄一（東京大学 大学院工学系研究科 教授）

■研究体制

東京大学 薬効薬理試験、作用機序試験、安全性薬理試験

株式会社ファーマフーズ リプロタイト®の合成・提供、作用機序試験、薬物動態試験、毒性試験

■研究開発実施予定期間

平成30年4月1日～平成33年3月31日（3年間）

■今後の見通し

当社は当該契約締結後、当該事業に係る研究開発費などを計上し、平成30年7月期から平成33年7月期にかけて、本件実施に伴う補助金収入（営業外収益）を最大39百万円見込んでおります。平成30年7月期の業績に与える影響については精査中であり、業績予想の修正が必要な場合は速やかに開示いたします。

以上